

写真が動くよ！

スマホをかざしてね
(使い方は24面に)



モニュメントを前に、家族で写真に納まる参加者

「12年 連れ添ってくれてありがとう」

須坂市観光協会は23日、結婚から12年の記念日「絹婚式」を祝うイベントを、同市野辺の須坂アートパークで開いた。2003年に結婚した県内の夫婦8組が参加し、メッセージを交換したり、記念撮影したりして祝った。

かつて製糸業で栄えた同市の歴史にちなんだイベントで、3年目。会場はプロポーズに適した場所として、静岡市のNPO法人から「恋人の聖地」に認定されている。

各夫婦は「12年前に結婚してくれてありがとう」「100歳になるまでよろしくお願いします」といったメ

ッセージを交換。同協会はブドウなどの記念品を贈った。

その後、聖地認定のモニュメント前で記念撮影。開いた本の形をした台座の上に直径約1.3mのリングが置かれたモニュメントは、日が当たると台座にハートマークの影が浮かび上がる。参加者はハートマークと共に写真に納まった。

長野市川中島町の会社員永山佳輝さん(38)は「自分は不器用なので、感謝の気持ちを伝えるいい機会になった」。妻の友希江さん(37)は「もらったメッセージは一生取っておきます」と笑顔だった。

須坂

8組「絹婚式」祝う